

11/25 朝日

パークイー収支報告で違反指摘

松本総務相「適切に処理」

松本剛明総務相は22日の閣議後の記者会見で、政治資金パークイーの収入をめぐり政治資金規正法違反の疑いがあるとの一部報道に対し、「政治資金について法にのっとって適切に処理をしている」と述べた。前任の総務相だった寺田稔氏が政治資金関連の疑惑で追及され、20日に事実上更迭されたばかり。総務相

は政治資金規正法や公職選挙法を所管する閣僚でもあり、国会などで説明が求められる可能性が高い。

22日付の「しんぶん赤旗」が報じた。同紙によると、松

本田の資金管理団体「松本だけあき後援会」は政治資金収支報告書に、2018年、19年はそれぞれ2160万円、20年に1988万円を政治資金パークイーの

収入として記載した。

同紙は、会場となつたホテルの収容人数は最大でも600人程度で、パークイー券を1枚2万円で売れば、販売数が会場の収容人數を大きく上回っていると指摘。参加予定がないから支払いは寄付として記載しなければ違法の疑いがあると報じた。

22日の参院本会議では紙智子氏（共産）が「総理の責任で説明すべきだ」と追及。岸田文雄首相は「まずは本人から適切に説明すべきだ」と答弁した。